

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 10 章 脱臭設備工事
第1節 脱臭設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 脱臭ファン

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブル接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- ベルトの緊張度を正しく調整したか。(Vベルト仕様を表記したか)
- Vベルト緊張度調整後、スライド幅に余裕はあるか。
- 各ドレン配管(ケーシングドレン等)は排水先・側溝まで配管したか。
- U字ドレン配管は水封が確認できるよう透明VPIになっているか。
- 振動部のボルト、ナットに廻り止め措置はなされているか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)
- 油面計は管理上、見やすい位置にあるか。また、油の品名を表示したか。

3. 塗装

- 水上部には指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 接続フランジは、発砲軟質塩化ビニル又はクロロプレンゴム製の全面パッキンとなっているか。
- 施工管理記録は作成したか。
- 官公庁への届け出書類はあるか。(騒音・振動)
- 清掃は完了したか。